

『DX/AI 基礎』研修概要のご案内

■本研修の内容

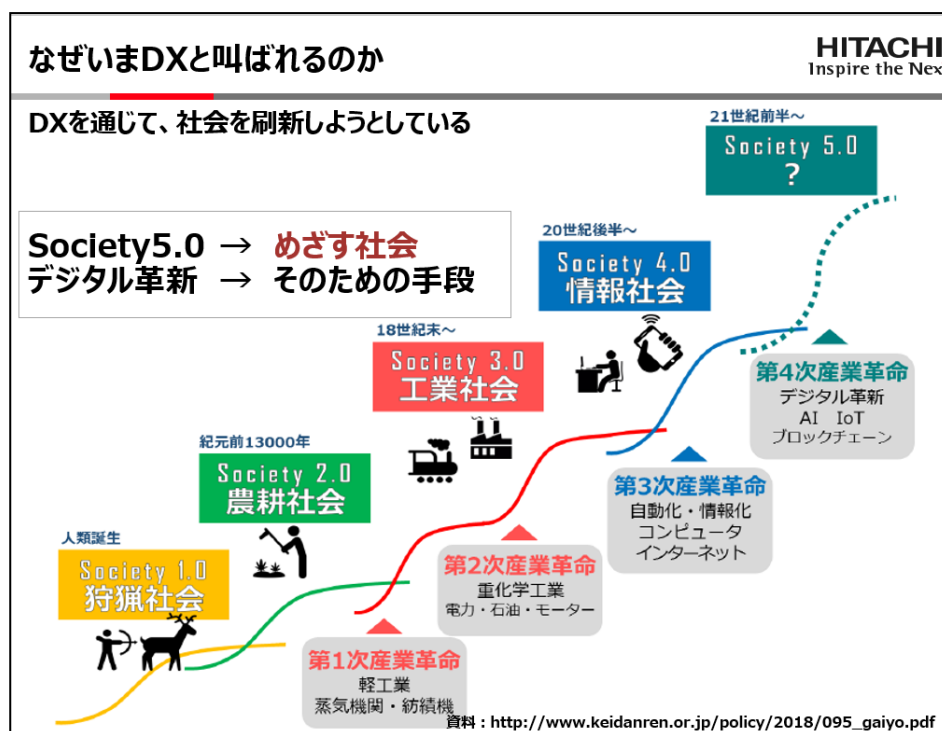
(1) デジタルトランスフォーメーション(DX)とAIについて：

あらゆる産業において、爆増するデータに対して新たなデジタル技術を活用し、これまでにないビジネス・モデルを創出する動きが加速しています。こうしたデジタル技術を使ってビジネスを改革する動きをデジタルトランスフォーメーション（DX）と呼びます。今回の研修では、最も基本的なDXの知識やマインドをご紹介します。

また、様々なDX関連キーワードの中でも、特に目にする機会が多いAIについて、その類型や役割、事例をご紹介します。特に、AIにできること・できないことを理解したうえで、自身の業務改善や顧客の課題解決に、どのようにAIが適用できるか、着想の方法や計画の立て方をご紹介します。

(2) DXとは？ AIとは？

本コースでははじめに、DXの基本的な考え方や必要性、どのように実現が進んでいるのかといった背景と、事例をご紹介します。また、AIを活用してDXを推進するために必要な基礎知識をご紹介します、事例を通してAIにできること・できないことをお伝えします。



(3) パターン着想

世の中の DX 事例や AI 活用事例は、その仕組みを抽象的に捉え直すことで、新たな着想のフレームワークとして活用できます。本コースでは、前半で得られた基礎知識とフレームワークを活用して、自らのビジネスの DX 化を検討するアイデア着想をトレーニングします。

今回のコースでは、単に着想で終わらず、AI 化するために必要なインプット・アウトプットの具体化や、プロジェクトの計画の仕方も、フレームワークを活用してアイデアを出す演習に取り組んでいただきます。

【学習イメージ】パターン「手書きの書類の入力業務の AI 化」に関する発想トレーニング（個人ワーク）

事例を講師がご紹介したあと、抽象化されたパターンを使い、ご自身のビジネスシーンへの適用を考えていただきます。

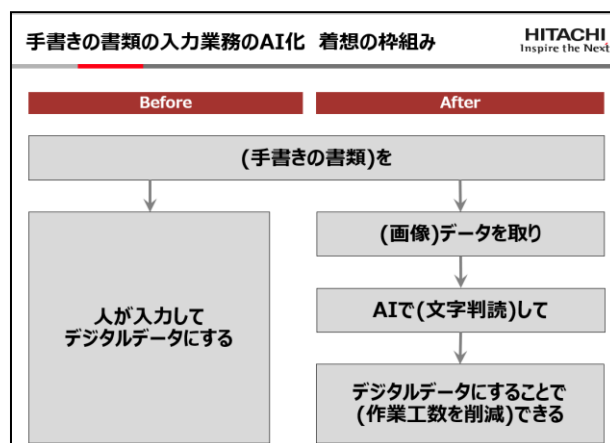
また、アイデアを AI の活用に落とし込む具体的なインプット・アウトプットや、プロジェクトとして進めるにあたっての検討事項についても、発想の練習をします。

Step1 パターン着想

ご自身の業務、お客様の業務などで
どんなデータを使えば自動化や効率化、短期間化などの
価値を生み出せるか考えてみましょう



新たなサービス、システム化企画に向けたアイデア

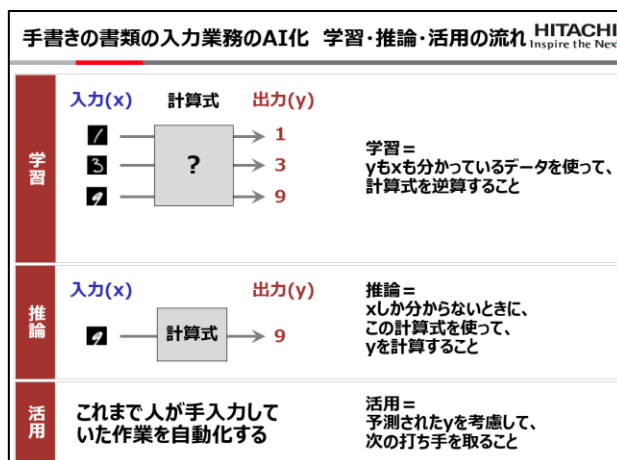


Step2 分析課題への翻訳

着想したアイデアを、分析課題として具体化しましょう
どんなデータを入力して、どんな出力を得るのか、
を決めて、アイデアのもととなった課題にどのように
適用していくのかを検討します。



アイデアの具体化(AI 化)

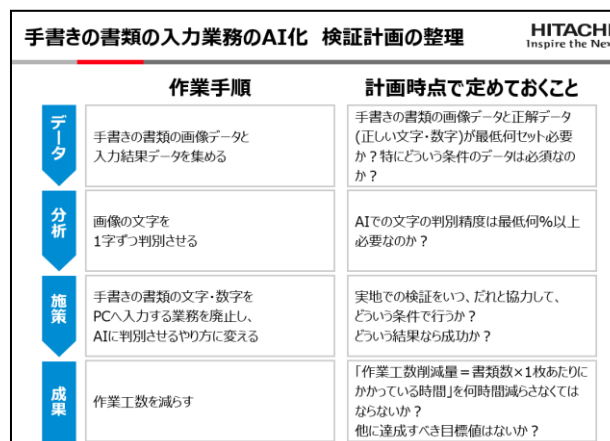


Step3 検証計画の立案

最後に、検証計画に落とし込むことで、
作業の手順や各ステップでの確認事項、
計画を見直す条件などを策定します。



プロジェクトの具体化



(4) カリキュラムとタイムスケジュール：

時間	内容	備考
13:00～16:00	<p>「DX/AI 基礎」研修 (講師 株式会社日立アカデミー)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. DX の基礎 2. AI の基礎 <ol style="list-style-type: none"> (1) AI とは (2) AI 活用に必要なスキル (3) AI プロジェクトの進め方 (4) AI 着想 	<p>様々なシーンで登場する DX の必要性や、AI を活用した DX の推進について、基礎的な知識から具体的なアイデアだしまでを体験します。</p>
16:00～17:00	<p>「建設現場のデジタルシフト ～IoT データの 収集から活用に至るプロセスの構築～」 鹿島建設株式会社 建築管理本部 建築技術部 天沼 徹太郎様 による事例紹介および質疑 応答形式のディスカッション</p>	<p>同社では、建設現場において独創的な方法でデータを収集し、またその利活用によりサイバーフィジカルシステムを具現化しました。IoT の先進事例ともいえる取り組みをご紹介いただき、本研修への理解を深めていただきます。</p>